

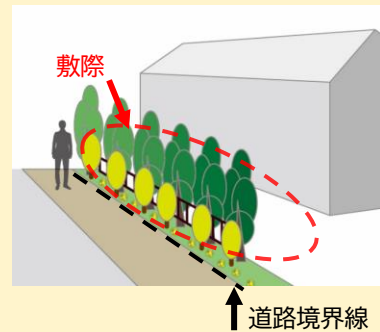
5. 敷地

敷地の塀やフェンスは圧迫感を与えるので、極力後退した位置に設置するなどし、エントランスにはシンボルツリーを植栽するなど、魅力ある空間を創出してください。

建物のエントランスや低層部分は、歩行者の安全性や視線に配慮し、ファサードのデザインを工夫したり、植栽を効果的に配置するなどし、人々に憩いや親しみを与え、まちに魅力をつくりだしてください。

▶▶ 敷地とは

敷地は、道路などの公共空間に接する敷地のうち、通りなどから見える部分です。
景観づくりの上で公共性が高く、敷地のデザインはとても重要です。



住商工 ゆとりの空間や視覚的な広がり確保、緑化に努める

住工 敷地のデザインに開放性を取り入れる、又は透視性のある素材を用いる



遊歩道を設けて開放感のある敷地としている例



石かごを用い、意匠性を持たせた例



敷地を開放的な空間としてデザインしている例

商 道路等との連続性・一体性を確保する



敷際にオープンスペースを設け、入りやすい雰囲気づくりをしている店舗の例



セットバックした空間に椅子やテーブルなどを置いて、通りへのにぎわいを創出している例

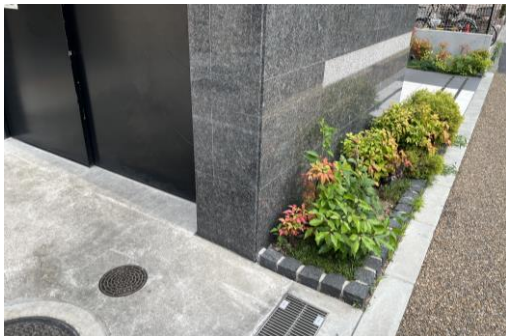
住商工 積極的に緑化する



擁壁ではなく法面にし、芝や高木・低木で多様な斜面緑化をしている例



エントランス周りを重点的に緑化し潤いを演出している例



ごみ庫前の少しのスペースを緑化し、景観に配慮している例



商業ビル前を緑で潤い豊かにしている例



敷際に四季の彩りが感じられる緑化を施している例



敷際の擁壁をセットバックさせ、わずかな隙間に植栽を施し積極的に緑化している例

住商工 敷地に設置するものの大きさや高さ、色彩を工夫する



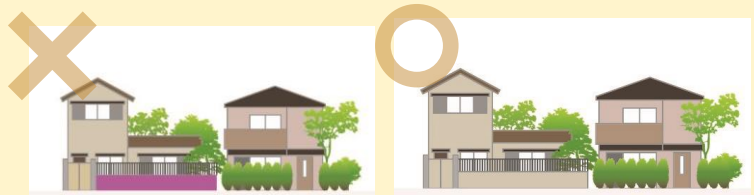
植栽帯を道路面に設け、透視性のある茶系の柵で緑を美しく見せている例



建物と同じ素材で、高すぎない塀を設置している例

▶▶ 敷地に設ける塀の色彩について

塀の色彩については派手な色は使用せず、建物と調和し、周辺のまちなみにおいても塀が過度に目立たないように、落ち着いた色彩を選びましょう。



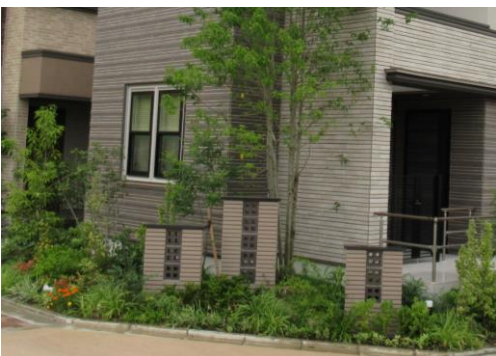
住商工 敷地に設置するものは、道路から控えて設置する



塀を道路境界から後退させて、前面に植栽帯を設置している例



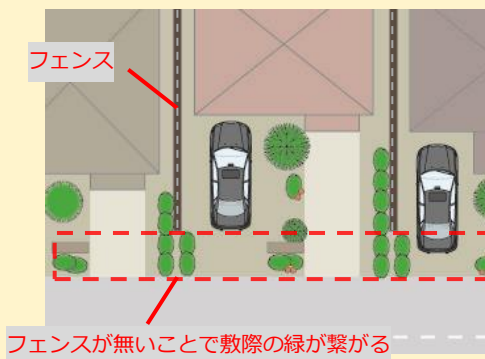
サインを道路から控えて設置している例



デザインウォールを道路から控えて設置している例

▶▶▶ 敷際に設置するフェンス等の配慮

隣地との境界沿いにフェンスを設置する場合は、道路ぎりぎりまで設置せず、道路との間に空間を設けましょう。そうすることで、敷際の緑が隣地と繋がり、潤いのある通りの景観になります。



住商工 緑化した敷際に設置するものは、みどりを引き立てる低彩度の落ち着いた色彩にする



敷際の緑を引き立てる落ち着いた色のサインを配置している例



緑化した敷際に茶色系のカーブミラーを設置している例



敷際の植栽を引き立てるよう、低彩度のフェンスを設置している例

住商工 潤いや季節感を演出する要素を取り入れ、親しみやすい敷際空間をつくる



敷際のオープンスペースに、四季を感じさせる植栽を施している例



店舗前を季節感のある緑で潤い豊かにしている例

住商工 敷際の付帯設備類は目立たない場所に設置する、あるいは植栽などで囲う



敷際に設置する引き込み柱の周りを緑化し、目立たなくしている例



付帯設備を黒色のルーバーと植栽で目隠している例



付帯設備を植栽で囲み、目立たなくしている例

▶▶▶ 避難ハッチ降下位置表示の配慮

道路から見える位置に設ける避難ハッチ降下位置表示は、塗装ではなくピン表示のものを使うなど、落ち着いたデザインになるよう工夫しましょう。
なお、表示にあたっては、消防本部と十分協議を行ってください。



ピン表示

商

商業施設のサービスヤード・荷さばき場などは、通りから見えにくくするなど、配慮する



植栽帯で見えにくくしている例

工

工場等では機械類が通りから見えにくくようにする



植栽帯で設備類の印象を和らげている例